# 令和3年度 社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会 事業報告書

基本理念 「地域住民を主体として、結の心で支え合う ふれあいのまちづくり」
基本目標 〇協働の心でつくる町民が主役のまちづくり 〇結の心で支え合う健康・福祉のまちづくり
〇利用しやすい福祉サービスの仕組みづくり 〇調和のとれた安全・安心なまちづくり
〇地域福祉推進のための人・組織づくり
「第2次八重瀬町地域福祉（活動）計画より」

**「事業推進」**

基本目標１：「協働の心でつくる町民が主役のまちづくり」を目標に、以下の事業を推進した。

基本方針1：住民参加型事業の推進 **（1）住民主体による住民参加型事業の企画・運営の支援**

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標1：協働の心でつくる町民が主役のまちづくり<br>1－1－（1）住民主体による住民参加型事業の企画・運営の支援（80P） |
| **事業①：コミュニティネットワーク事業とは** | |
| 事業目的 | **〇地域福祉活動圏域の設定「第2次地域福祉（活動）計画より」**<br>本会では、平成 19 年4月1日より、職員数に応じた独自の福祉圏域を7か所に設定し地区ごとにワーカーを配置する地区ワーカー制をスタート。<br>本計画では住民相互の支え合いという個別活動や生活課題に対応した福祉サービスの提供を効率よく推進し、多様な関係機関との連携や協働を図るため個々の取組みに応じた活動の範囲となる「圏域」を以下のように設定する。<br>①**≪町全域≫**→八重瀬町全域として公的サービス等を提供する範囲として設定。<br>②**≪小学校区（中圏域）≫**→小学校区を範囲として、町域内を4地区に設定。<br>※地区ワーカーを小学校区ごとに配置し、地域コミュニティづくりへ繋げていく範囲として設定。<br>③**≪基礎圏域（小圏域）≫**→行政区（字・自治会）を範囲として設定。<br>※「基礎圏域」として、公民館での事業（ミニデイ等）や字・自治会単位で組織されている各種福祉団体を支援しながら地域コミュニティ形成に繋げる範囲として設定。 |
| **事業②：コミュニティソーシャルワーカー配置事業とは** | |
| 事業目的 | 字・自治会は小地域福祉活動の基礎圏域であり、地域住民のコミュニティ形成の場として大事な役割を担っている。中学校区ごとにコミュニティソーシャルワーカーを配置し、字・自治会を支援していくことで、地域住民との連携や地域の福祉課題の把握と解決に向けた取組みに繋げる。<br>◆コミュニティソーシャルワーカーとは、<br>地域において、支援を必要とする人々に対して、地域との繋がりや人間関係など本人を取巻く環境を重視した援助を行う専門的知識を有する者。<br>◆役割<br>〇地域生活支援に必要な人々を繋ぐ役割や地域住民の活動を創出し支える重要な役割を担い、住み良い地域づくりに繋げる。<br>〇連携を図りながら、住み良い環境や防犯・防災等に対応できる地域づくりを支援する。<br>〇生活課題が見えにくくサービスや支援に繋げられない人、複数の生活課題を抱える人等が増える中、地域に出向き（アウトリーチ）住民と協働し、個別支援やネットワークづくりを行う。 |

基本方針1:住民参加型事業の推進 ― (2)配食サービスの推進

| | |
|---|---|
| 地域福祉(活動)計画の位置づけ | 基本目標1:協働の心でつくる町民が主役のまちづくり<br>1−1−(2)配食サービスの推進(81P) |
| **事業③:「配食サービス事業(65歳未満)」** | **【金城ルミ、金城由香】** |
| 対　象　者 | 原則65歳未満で会長が認めた者。 |
| 事業実績 | 年間:1,054食　○昼食配食数:426食　○夕食配食数:628食 |
| **事業③―1:「配食サービス(65歳以上)」** | **【金城ルミ、金城由香】** |
| 対象者 | 役場管轄対象者:65歳以上の単身高齢者等 |
| 事業実績 | 年間:9,996食　○昼食・配食数: 5,009食　○夕食・配食数: 4,987食 |

基本方針1:住民参加型事業の推進 ― (3)介護予防事業の充実・強化

| | |
|---|---|
| 地域福祉(活動)計画の位置づけ | 基本目標1:協働の心でつくる町民が主役のまちづくり<br>1−1−(3)介護予防事業の充実・強化(82P) |
| **事業④:「高齢者の生きがいと健康づくり事業」** | **【金城由紀江、山本彩香、大城さやか】** |
| 対象者 | 八重瀬町内に住所を有し、且つ八重瀬町内に居住する65歳以上の高齢者とする。ただし介護予防事業を目的に参加する者であれば65歳未満であっても参加することができる。 |
| 事業実績 | ミニデイサービス年間回数:年563回 実施字・自治会(30ヶ所)<br>利用者数:年7371人(男1666人、女5705人) ボランティア登録人数280名<br>1.ミニデイだより作成:伊覇・長毛・団地大頓・高良・宜次<br>2.個別訪問活動(独居高齢者、高齢者夫婦世帯等)期間:8月30日~2月21日<br>○東風平地区:訪問190件、146名○具志頭地区:訪問70件、59名 |
| **事業⑤:「いきいき活動支援通所事業」** | **【国吉美子、當銘美和、千葉博人】** |
| 対象者 | 八重瀬町内に住所を有し、且つ八重瀬町に居住する65歳以上の高齢者とする。 |
| 事業実績 | ○開催回数:208回(休止30回)<br>利用者数:1743名利用者登録人数:54名(新規登録者15名)<br>曜日内訳:月曜日(40) 火曜日(43) 水曜日(41) 木曜日(42) 金曜日(42)<br>○休止期間 電話連絡 訪問活動を実施<br>1月(電話連絡 28件)(訪問 32件) 2月(電話連絡 47件)(訪問 55件) |
| **事業⑥:「生活支援体制整備事業」** | **【知念篤生、赤嶺晴香】** |
| 対象者 | 町内65歳以上の高齢者 |
| 事業実績 | ○ゆんたく会開催関係①東風平味噌汁会への参加 12回<br>○説明・報告関係・町ケアマネ連絡会 ・民児連老人福祉部会<br>◇協議体(地域住民を含む話し合い) 1.支え合い委員会・地域相談所への参加40回<br>◇支え合い委員会を盛り上げる会(新城)<br>◇各地域・自治会「独居高齢者」等宅への個別訪問活動についての説明会(9月~2月)<br>◇ケース会議　伊覇:7月1日(木)　富盛:7月7日(水)　港川:11月9日(火)<br>◇地域福祉活動計画評価委員会:2月25日(金)<br>◇CSWと連携した個別訪問について:192件<br>◇各地域・自治会居住「独居高齢者」等宅への個別訪問活動について(133件)<br>◇地域回り(お宝・社会資源の把握) |

| | |
|---|---|
| | ○ミニデイやサロン、サークルやゆんたく会などを訪問<br>○独居高齢者世帯の訪問（凧揚げ大会を開催。）<br>○元気な高齢者を紹介してもらい研修会で活動報告を行うことができた。<br>○地域で集めた地域のお宝をパネル化(お宝スクラップを作成)して展示を行った。<br>○生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業と連携しシルバー人材センター、商工会へ顔合わせ、事業説明や情報交換等を行う。<br>○個別訪問を行い、あがってきたニーズと社会資源のマッチングを行った。<br>○調整会議・情報交換会・地域ケア個別会議等への参加8回<br>○広報関係<br>生活支援体制整備事業広報紙「いちゃゆんタイムス」第２号～第４号発行<br>○研修会への参加20回 |

**事業⑥―1：令和３年度「地域力向上研修会」　【知念篤生、赤嶺晴香】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 支え合い委員 |
| 事業実績 | 日　時：3月9日（水）：支え合い委員37名、包括10名(介護予防ボ含む)、他社協４名<br>内　容：説　明「高齢者施策の方針について」<br>講　話「生活支援体制整備について 住民同士が支え合っていくためには」<br>活動報告①「地域で暮らすための健康づくり」②「コロナ禍でもつながる～明るく・笑いの絶えない友寄第一団地」③「八重瀬町介護予防ボランティアの会活動紹介」 |

**事業⑦：「ミニデイサービス地域連絡会」　【金城由紀江、大城さやか、山本彩香】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 地域ミニデイ代表者 、地域ミニディボランティア、老人クラブ役員、各字区長、自治会長、書記、民生委員・児童委員 |
| 事業実績 | ○各地域」ミニデイ連絡会<br>期間：４月 22 日（木）～８月３日（火） 午前の部、午後の部　実施地区数：28 字<br>内容：①活動費助成金②ミニデイ事業活動状況③ミニデイの活動再開④介護保険、医療保険⑤地域共生社会⑥地域ミニディの在り方について説明 |

基本方針1：住民参加型事業の推進 － （4）子育て支援の推進

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標1：協働の心でつくる町民が主役のまちづくり<br>1－1－（4）子育て支援の推進（83P） |

**事業⑧：「ファミリーサポートセンター事業」　【小橋川利江、知念空子】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 1、ファミリー会員：援助を受けたい方。2、サポート会員：子育ての援助をしたい方。<br>3、どっちも会員：ファミリー会員、サポート会員両方を希望する方。 |
| 事業実績 | ○登録会員数 523 名（ファミリー会員393名サポート会員 97 名どっちも会員 33 名）<br>○マッチング件数（会員同士顔合わせ）　20 件<br>○活動実件数 363 件 ※利用頻度上位3<br>①保育園・幼稚園登園前・降園後の送迎、預かり （121 件）<br>②保育施設・学校などの休み時の預かり（98 件）<br>③子どもの習い事などの送迎（72 件）<br>○会議、支援：75件<br>≪主催事業、協力事業関係≫7件<br>≪沖縄県ファミリーサポートセンター事業関係≫7回 |

**事業⑧-1：「スキルアップ講座（ファミサポ事業）」　【小橋川利江、知念空子】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | サポート会員・どっちも会員：子育ての援助をしたい方。町内に居住、または事業所に勤務している方。心身ともに健康な方。センターが指定する講習を受講した方。 |
| 事業実績 | 7月 12 日（月）10：30 内容：チャイルドシートの正しい装着方法、事故防止について |

**事業⑧―2：「子育てサポート会員養成講座（ファミサポ事業）」　【小橋川利江、知念空子】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 全日程を受講し、子育て支援活動のできる方。子育てに関する知識を得たい方。 |
| 事業実績 | 11月 30 日（火）、12 月2日（木）、4日（土）、8日（水）受講終了7名会員登録7名 |

**事業⑨：「子どもの居場所づくり運営事業」　【金城和美、川武世志郎】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 小学校1年生～18 才以下 |
| 事業実績 | ○令和3年度 関係機関と連携し子どもを支援<br>・町内各小中学校と支援：23世帯41名・児童家庭課児童相談員と支援：22世帯40名<br>・学校から直接きた支援：3世帯7名<br>○子供の居場所へ繋ぎ：7世帯 14名<br>○アウトリーチ支援：11世帯18名<br>○支援に向けた会議・調整・情報共有等　上位3<br>①家庭児童相談員230回 ②行政（児童家庭課等）73回③沖縄県貧困対策支援員コーディネーター44回<br>○その他関係機関（食料提供依頼、受け入れ、ケース会議：14件<br>○保護者支援：面談回数188回（電話での相談含）<br>○新しい居場所：朝食支援「笑来笑来」との情報共有会議（月1回）：6回<br>○学生ボランティア：5名（琉球大学在学生）<br>○研修会・講演会参加12件<br>【緊急事態宣言中・蔓延防止措置期間中の対応】<br>○利用している世帯・児童家庭課等から依頼を受けた世帯へのお弁当配食を実施<br>○人数を制限し、特に支援が必要な世帯に絞って子ども食堂を利用。<br>○発達に課題のある児童生徒（世帯）の受け入れを実施。<br>○利用している児童生徒のアセスメントを精査し情報更新、今後の支援を考察。<br>○不登校ぎみの児童の登校支援を実施（計2名）<br>○行政・児童家庭課と協働し、自宅訪問や保護者への面談、学校連携を実施<br>【児童生徒のトラブルへの対応】<br>○利用している児童生徒のトラブルや予備の段階で、早急に学校や行政、警察などと連携を図ることで、未然に防ぐことができた。（連携強化） |

**事業名⑨―1：「子どもの居場所づくり事業」【嶋間ゆかり、知名雪美、諸見里和真、金城和美、川武世志郎】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 八重瀬町在住の小学 1 年生～中学3年生までの児童生徒 |
| 事業実績 | ○シーちゃんきっず食堂活動<br>・利用日：月・火・木・金　時間：17：00～19：30 ※長期休暇期間：11：00～14：00<br>・対 象：小学1年生～中学3年生 支援が必要と判断された世帯<br>・開所日数：188日<br>・利用延べ人数：1713名（小学生1176名、中学生508名、その他29名）<br>・登録人数23世帯41名　・ボランティア延べ人数84名　・学習支援129回 554名<br>・生活指導：440回（健康指導178回・栄養指導等171回・その他91回）<br>・食事提供：配食157回（新型コロナウイルスによる臨時休校対応含む）<br>・自炊188回　・シーちゃんきっず食堂定例会議：45回<br>・児童の誕生日会：13回　・スポーツレクリエーション：5回 |

| | |
|---|---|
| | ・イベント11回<br>・居場所利用保護者面談：10回 |

**事業⑩：「ファミリーサポートセンター利用負担軽減事業」　【小橋川利江、知念空子】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | ①ファミリー会員の要件を満たしている者②ひとり親世帯（母子・父子、養育者家庭）<br>③生活保護世帯④その他生活困窮世帯で八重瀬町長、社協会長が認める者 |
| 事業実績 | 500円×67枚=33,500円 |

方針1：住民参加型事業の推進 － **（5）障害者の社会参加促進**

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標1：協働の心でつくる町民が主役のまちづくり<br>1－1－（5）障害者の社会参加促進（84P） |

**事業⑪：「障害者社会参加促進事業」　【嘉数礼子】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 町内在住、主に在宅、障害のある方 |
| 事業実績 | 1.「エコクラフト教室」7月29日（木）全10回 12名（知的7名、身体5名）、<br>2.「3B 体操教室」11月11日(木)全8回10名（知的5名、身体2名、視覚3名）<br>3.令和３年度障害者週間パネル展：12 月 3 日（金）～12 月 9 日（木）<br>4.「交流会」令和4年3月2日(水)13名（知的5名、身体4名、視覚3名、聴覚1名） |

**事業⑫：「手話奉仕員養成講座事業」　【嘉数礼子】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 町内に在住、在勤している方 |
| 事業実績 | 〇手話奉仕員養成講座（入門編）※緊急事態宣言発令と延長により、開講が5回延期<br>〇期間：10月5日（火）～令和4年3月22日（火） 毎週火曜日21回修了生7名<br>〇七市町合同学習会(糸、豊、南城、南、与、西、八重瀬町)：10月29日（金） |

方針2：地域交流とコミュニティ活動強化の推進

**（1）地域住民、当事者、他関係機関との地域課題の把握と共有**

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標1：協働の心でつくる町民が主役のまちづくり<br>1－2－（1）地域住民、当事者、関係機関との地域課題の把握と共有（85P）<br>基本目標3 利用しやすい福祉サービスの仕組みづくり<br>3－1－（1）相談体制の確立（95P） |

**事業⑬―1：「東風平小学校区の支え合い委員会、地域相談窓口・個別支援・ケース会議報告」【前泊道代】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | **「支え合い委員会開催状況」**<br>〇東風平支え合い委員会11回〇富盛支え合い委員会8回〇世名城支え合い委員会7回〇屋宜原団地支え合い委員会5回〇伊覇支え合い委員会1回〇屋宜原支え合い委員会5回<br>**「地域相談所の開設と件数」**<br>〇東風平相談所８件〇富盛相談所４件〇世名城相談所４件〇屋宜原団地相談所２件〇屋宜原相談所５件<br>**「CSWが対応した個別支援・ケース会議」**<br>①独居高齢者の安否確認②見守り（Dさん）③見守り（Eさん）④親戚トラブル等⑤食料提供・草刈り⑥見守り（Fさん）⑦食料支援・見守り・生活支援⑧食料支援・見守り⑨近隣トラブル・見守り（Iさん）⑩見守り（Jさん）⑪見守り（Kさん）⑫庭の草刈り⑬食料支援・見守り⑭見守り（Nさん）⑮見守り（Oさん）⑯転居に向けての相談⑰犬・猫の保護⑱見守り⑲施設 |

| | |
|---|---|
| | 入所に対する不満⑳食料支援・就労案内㉑兄弟からの暴力㉒転居の相談㉓食料支援・見守り㉔見守り |

**事業名⑬—2：「白川小学校区の支え合い委員会、地域相談窓口・個別支援・ケース会議」【仲村辰彦】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | ――「支え合い委員会開催状況」――<br>○大倉ハイツ支え合い委員会12回○県営外間団地支え合い委員会7回<br>○当銘支え合い委員会6回 ○友寄第一団地支え合い委員会7回<br>○宜次支え合い委員会7回 ○外間支え合い委員会8回 ○上田原支え合い委員会1回<br>――「地域相談所の開設と件数」――<br>○大倉ハイツ相談所25件 ○県営外間団地相談所18件 ○当銘相談所10件<br>○友寄第一団地相談所33件 ○宜次相談所10件 ○外間相談所5件<br>○白川ハイツ相談所2件<br>――「CSWが対応した個別支援・ケース会議」――<br>①高齢者夫婦と精神疾患の息子の生活支援②見守りと買い物支援③生活困窮支援④食品の提供⑤被害妄想・迷惑行為⑥認知症高齢者の見守り⑦認知症高齢者の見守り⑧夫婦間トラブル⑨高齢者の見守り⑩高齢者と障がいある息子の支援⑪認知高齢者と引きこもり息子の支援⑫精神障害者の家の片づけ支援⑬食料支援⑭精神疾患の方の対応⑮老々介護⑯子供への虐待と思われる行動⑰母親への介護放棄の疑い⑱見守りについて |

**事業⑬—3：「具志頭小学校区支え合い委員会、地域相談窓口・個別支援・ケース会議報告」　【玉城満】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | ――「支え合い委員会開催状況」――<br>○玻名城支えあい委員会9回 ○長毛団地支えあい委員会10回○安里支えあい委員会５回○港川支えあい委員会３回○具志頭支えあい委員会２回<br>――「地域相談所の開設と件数」――<br>○具志頭相談所６件○玻名城相談所４件○安里相談所４件○長毛団地相談所7件○長毛相談所３件○大頓相談所2件○港川相談所2件<br>――「CSWが対応した個別支援・ケース会議」――<br>①独居高齢者の支援（Ｂさん）②独居高齢者（ Ｃさん）③独居精神障がい者（Ｄさん）④独居高齢者（ Ｆさん）⑤独居高齢者・手に障がいあり(Ｇさん）⑥独居高齢者（Ｈさん）⑦要介護者（Ｉさん）⑧Ｔさん（アルコール依存症・独居消防職員から）⑨独居で車いす利用者（Ｋさん）⑪独居で生活保護受給者（Ｕさん）⑫独居、精神障碍とアルコール依存症（Ｔさん）⑬精神疾患（Ｏさん） |

**事業⑬—4：「新城小学校区支え合い委員会、地域相談窓口・個別支援・ケース会議報告」【玉城満】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | ――「支え合い委員会開催状況」――<br>○新城支えあい委員会６回　○後原支えあい委員会２回<br>――「地域相談所の開設と件数」――<br>○新城相談所 13件<br>――「CSWが対応した個別支援・ケース会議」――<br>①独居高齢者（Ａさん）②独居・軽度の精神障害あり（Ｍさん）③高齢の父親を介護している男性（Ｍさん） |

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標2：結の心で支え合う健康・福祉のまちづくり<br>2－1－（2）小地域における助け合い活動の推進（90P） |
| **事業⑭：「地域コミュニティネットワーク事業（総括）」** | **【仲村辰彦】** |
| 対象者 | 地域住民 |
| 事業実績 | ○主催研修会など<br>1.「令和３年度支え合い委員会連絡会」：令和３年10月27日（水）14:00<br>2.「令和３年度地域窓口相談員研修会」：令和３年11月15日（月）14:00<br>○連絡会、情報交換会、調整会議等への参加状況<br>1）CSW調整会議13回<br>2）社協・地域包括支援センター情報交換会 第6回<br>3）課題共有検討会4回 ※偶数月に開催<br>○各地域・自治会居住「独居高齢者、気になる世帯」宅への個別訪問活動について<br>東風平地区（187世帯／143名），具志頭地区（66世帯／56名） |

基本方針2：地域交流とコミュニティ活動強化の推進

## （2）地域活動やボランティア団体等各種コミュニティ活動の支援

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標2：結の心で支え合う健康・福祉のまちづくり<br>2－2－（1）子ども対象の福祉教育の推進（91P） |
| **事業⑮：「ボランティア活動推進校（園）連絡会」** | **【仲村辰彦】** |
| 対象者 | 町内保育園（16）、幼稚園（4）、小学校（4）、中学校（2）、 高校（2） |
| 事業実績 | ボランティア活動推進校(園)指定書交付式並びに連絡会の開催：7月14日(水)<br>※緊急事態宣言の延長の再発令により開催中止。資料送付にて説明を行った。<br>ボランティア活動推進校（園）連絡会日 時：令和4年3月2日（水）18:00（ZOOM開催） |

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標1：協働の心でつくる町民が主役のまちづくり<br>1－2－（2）地域活動やボランティア団体等各種コミュニティ活動の支援 |
| **事業⑯：「ボランティア、サークルの支援」** | **【仲村辰彦】** |
| 対象者 | 手話サークル「フラワーハンド」、音訳サークル「やえせ」 |
| 事業実績 | 各ボランティアに助成金交付。町内の児童生徒の福祉教育に一体となり推進している。<br>○音訳サークルやえせ ※定例会 毎月第1月曜日 20:00～21:00<br>○手話サークルフラワーハンド ※定例会 毎月第2・4木曜日 20:00～21:30<br>①町内小学校クラブ活動場 所：東風平小学校、具志頭小学校 、新城小学校<br>②手話サークル「フラワーハンド」総会：5月13日（木）19:00<br>④南部地区音訳サークル交流会：11月20日（土）10:30～12:00<br>参加者：24名（糸満市7名、南城市2名、豊見城市3名、南風原町5名、八重瀬町7名）<br>⑤手話サークル「フラワーハンド」クリスマス交流会：12月23日（木）20:00～ |

基本方針2：地域交流とコミュニティ活動強化の推進 － **（3）字・自治会への加入促進**

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標1：協働の心でつくる町民が主役のまちづくり<br>1－1－（1）住民主体による住民参加型事業の企画・運営（80P） |
| **事業⑰—1：「東風平小学校区（8字・自治会）助成金の交付」** | **【前泊道代】** |

| | |
|---|---|
| 事業実績 | ※戸別会費納付額（30%）共募戸別募金納付額（30%）を還元（※校区共通条件）<br>東風平（111,000円） 伊覇（35,000円） 屋宜原（56,000円） 富盛（100,000 円）<br>世名城（81,000円） 高良（28,000円）　屋宜原団地（42,000円）県営屋　宜原団地（18,000円）　合計:471,000円 |

**事業⑰－2:「白川小学校区（14字・自治会）助成金の交付」　【仲村辰彦】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 合計:570,000円<br>上田原（28,000円）、志多伯（82,000円）、当銘（48,000円）、小城（55,000円）、宜次（58,000円）、外間（26,000円）、友寄（67,000円）、友寄第一団地（34,000円）、白川ハイツ（40,000円）、大倉ハイツ（28,000円）、県営外間団地（23,000円）、友寄東ハイツ（40,000円）、外間高層住宅（25,000円）、県営伊覇団地（16,000円） |

**事業⑰－3:「具志頭小学校区（10字・自治会）助成金の交付」　【玉城満】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 合計:441,000円<br>具志頭（109,000円）、大頓（28,000円）、玻名城（46,000円）、安里（57,000円）、与座（22,000円）、仲座（43,000円）、港川（62,000円）、長毛（34,000円）、県営長毛団地（22,000円）、県営大頓団地（18,000円） |

**事業⑰－4:「新城小学校区（2字）助成金の交付」　【玉城満】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 合計:160,000円　新城（88,000円） 後原（72,000円） |

基本方針3:当事者組織化推進と活動の支援 － **（1）当事者団体の活動支援・リーダー養成**

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標1:協働の心でつくる町民が主役のまちづくり<br>1－3－（1） ①当事者団体の活動支援（88P） |

**事業⑱―1:「八重瀬町老人クラブ連合会の運営」　【新垣　由加里】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 本会は各字・自治会の単位老人クラブ会員をもって組織する。ただし町内に居住する60歳以上の者及び60歳未満の者で趣旨に賛同する者とする |
| 事業実績 | ○加入単位老人クラブ数:24<br>○登録会員:1,504名（会費納付者741名※中途加入者2名含む）<br>○理事会:12回　○代議員会:6回　○正副会長会:7回<br>○実施事業<br>創立15周年記念令和3年度老人クラブ大会、ボウリング大会、パークゴルフ大会 |

**事業⑱―2:「八重瀬町身体障害者協会の支援」　【石川健】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 町内に在住する身体障害者（正会員）本会の目的に賛同する団体・個人（賛助会員）をもって組織する。 |
| 事業実績 | ○総会：４月３０日　○理事会：７回　○会員交流会令和４年３月２日 |

**事業⑱―３：「八重瀬町母子寡婦福祉会の運営支援」　【石川健】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | （１）正会員母子家庭及び寡婦家庭（２）賛助会員　この会の目的に賛同する者 |
| 事業実績 | ※コロナウイルス感染防止の観点から自主事業はすべて中止。<br>古岡奨学金（県母連経由）で奨学生（高校入学）の推薦（１世帯）<br>○のびのび自然体験 in とかしき島参加推薦１世帯 |

基本目標２：「結の心で支え合う健康・福祉のまちづくり」を目標に以下の項目を推進した。

基本方針１：結の心で支え合う活動の推進　－　**（１）見守り・緊急時対応の仕組みづくりの推進**

| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標2 結の心で支え合う健康・福祉のまちづくり<br>2－1－（1）見守り・緊急時対応の仕組みづくりの推進（89P） |
|---|---|
| **事業⑲：「要援護者見守りネットワーク事業」** | **【金城ルミ・金城由香】** |
| 対象者 | 八重瀬町内に住む見守りが必要なすべての住民とする。 |
| 事業実績 | 〇緊急医療情報キット設置件数「238件」（東風平地区117件、具志頭地区121件）<br>〇見守り件数「5，626件」（東風平地区3,989件、具志頭地1,637件）<br>〇緊急医療キット新規登録の為の配食サービス新規訪問「11件」<br>☆八重瀬町地域見守り隊に関する協定書締結式 11月19日（金）午後2時<br>新規結事業所「9事業所」<br>大希おきなわ、てだこ学園、あけもどろ学園、一般廃棄物収集業6事業所 |

| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標2 結の心で支え合う健康・福祉のまちづくり |
|---|---|
| **事業⑳：「生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業」** | **【金城明奈】** |
| 対象者 | 全町民 |
| 事業実績 | 〇「新城小学校（福祉教育）への」：9月24日（金）9：20対象：4年生（41名）<br>講話：『福祉をテーマに”障害者”について知ろう‐誰もが住みやすい地域にするために私たちができること‐』<br>〇福祉体験：11月12日（金）9：20～ ：車いす、アイマスク<br>〇第１回八重瀬町内社会福祉法人施設長連絡会９月３０日（木）<br>〇第２回八重瀬町社会福祉法人施設連絡会令和４年２月２８日（月）<br>〇新城支え合い委員会応援プロジェクト開催：１１月３０日（火）<br>〇買い物・外出利便性向上支援モデル事業デル提案（玻名城、当銘）<br>〇当銘買い物・外出利便性向上支援モデル事業開始<br>・令和4年2月17日（木）、24日（木）・3月3日（木）、10日（木）、17日(木)、24日（木）<br>◇16：10～17：00 場所：当銘公民館<br>〇令和3年度地域力向上研修会：地域資源パネル展示：令和4年3月9日（水）<br>〇窓口相談・支え合い委員会、地域への支援参加：11字・自治会<br>〇CSW調整会議 14回 〇CSWと包括支援センター情報交換会 6回<br>■その他研修会等への参加 18回 |

基本方針1：結の心で支え合う活動の推進 － **（2）小地域における助け合い活動の推進**

| 計画書の重点事業 | | |
|---|---|---|
| 計画書の重点事業 | **〇コミュニティソーシャルワーカーの配置　報告済** | 社協自主事業 |
| | **〇地域コミュニティネットワーク事業の推進　報告済** | 社協自主事業 |

基本方針2：福祉教育の推進 － **（1）子ども対象の福祉教育の推進**

| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標2：結の心で支えあう健康・福祉のまちづくり<br>2－2－（1）－①福祉教育の推進（91P） |
|---|---|
| **事業㉑―1「東風平小学校の福祉教育（総合学習）への協力」** | **【前泊道代】** |
| 対象者 | 東風平小学校の児童 |
| 事業実績 | ①東風平小学校：6月25日（金） 対象：6年生（168名）<br>内容：SDGsと八重瀬町社会福祉協議会 |

| | |
|---|---|
| | ～誰もが住みやすい地域にするために私たちができること～ |
| **事業㉑―2「具志頭小学校の福祉教育（総合学習）への協力」　【玉城満】** | |
| 対象者 | 具志頭小学校の児童 |
| 事業実績 | ①具志頭小学校：５月 13 日（木）対象：４年生（71 名）<br>内容：福祉とは？社会福祉協議会とは？ |
| **事業㉑―３新城小学校の福祉教育（総合学習）への協力　【玉城満】** | |
| 対象者 | 新城小学校の児童 |
| 事業実績 | 〇テーマ障者-誰もが住みやすい地域にするために私たちができること-』<br>日程：９月２４日（金）場所：新城小４学年教室　対象：４年生（４１名） |
| **事業㉒：「小学校手話クラブ活動（福祉教育）の指導、協力事業」　【仲村辰彦】** | |
| 対象者 | 東風平小学校、具志頭小学校、新城小学校児童 |
| 事業実績 | 具志頭小4月26日～(6回)新城 5月14日～(7回) 東風平小 5月21日～(9回) |

基本方針2:福祉教育の推進 － **(2)住民対象の福祉教育の推進** － **(1)地域福祉推進資源の強化**

| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標2:結の心で支えあう健康・福祉のまちづくり<br>2−3−(1)地域における公益的事業の推進(93P) |
|---|---|
| **事業名㉓社会福祉法人の地域貢献活動支援(転生園・就労支援サービス笑来笑来) 金城和美、川武世志郎** | |
| 対象者 | 具志頭児童館を利用している児童 |
| 事業実績 | 〇「転生園」毎月第2・第4月曜日におにぎりを提供。176名分、Xmas ケーキ40個<br>〇就労支援サービス笑来笑来 12 月より毎月第1、第3火曜日にからあげ提供。64名分 |

基本方針3:推進基盤の確立 － **(2)職員の資質向上(3)研修制度の強化、専門職員の配置・育成**

基本目標３：「利用しやすい福祉サービスの仕組みづくり」を目標に以下の項目を推進した。

基本方針1:相談支援の充実 － **(1)相談体制の確立**

| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標3:利用しやすい福祉サービスの仕組みづくり<br>3−1−(1)相談体制の確立(95P) |
|---|---|
| **事業名㉔:「ふれあいのまちづくり推進事業」　【大城薫】** | |
| 対象者 | 八重瀬町民 |
| 事業実績 | 〇相談開設日数:241 日<br>〇専門相談日数:法律相談(24 日) 心の相談(50 日) 行政相談(4 日)<br>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、行政相談(4~9月、1~2 月)は中止<br>〇相談延べ件数:1,854 件<br>【内訳】※相談内容上位5<br>①生活福祉資金 850 件②生活支援(見守り等)495 件③健康・衛生 212 件<br>④住居 180 件⑤依存症・精神疾患 157 件、生活困窮 157 件<br>【食料品等寄贈者】企業・団体等:27 団体　個人:49 件<br>【食料品申請者】社協フードバンク 123 件 フードバンクセカンドハーベスト沖縄 6 件<br>提供先<br>〇歳末助けあい運動義援金配分世帯へ:175 世帯へ〇町母子会員:15 世帯へ |

| | |
|---|---|
| | 【主催事業】〇フードドライブ〇成年後見制度研修会 |

**事業名㉕生活福祉資金貸付事業　【古波津恵美】**

| | |
|---|---|
| 対 象 者 | 低所得・障害・高齢者世帯、新型コロナウイルスの影響を受け収入が減少した世帯等 |
| 事業実績 | 〇生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）特例貸付の相談窓口を令和2年3月25日より開設。新型コロナウイルス感染症が長期化するなか、生活に困窮する世帯が増加。貸付申請の支援だけではなく、必要に応じ食料提供や自立相談支援機関などの関係機関と連携しながら支援をおこなっている。<br>相談件数：850件<br>〇新型コロナウイルス関連：663件<br>①総合支援資金相談 405 件　決定 363 件（193,350,000円）<br>②緊急小口資金相談 258 件　決定 229 件（45,350,000円）<br>〇通常相談：187 件<br>緊急小口 11 件 総合支援1件 福祉15 件 教育支援 9 件 不動産担保型 4 件 償還44 件　該当なし 103 件貸付決定（福祉費・緊急小口資金）件数2件 |

**事業名㉖：「プレミアム付商品券給付事業に係る委託」　【古波津恵美】**

| | |
|---|---|
| 対 象 者 | 令和2年3月から令和3年8月までに総合支援資金特例貸付が決定した世帯 |
| 事業実績 | 〇給付対象者：578世帯（令和2年3月～令和3年8月）<br>①個人情報同意書発送1回目543件 ②未申請者へ同意書発送2回目257件<br>〇商品券交付者：363世帯 |

**事業名：「㉗たすけあい金庫貸付事業（財源：自己財源）」　【神谷トモ子】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | ①新規申請4件②新規貸付4件③償還中3件⑤3年度償還完了10件 貸付120,000円 |

**事業㉘：「沖縄県共同募金会緊急支援金交付事業」　【玉城 満】**

| | |
|---|---|
| 対　象　者 | ①本町に居住する者②生活の困窮が認められる者③生活福祉資金緊急小口資金又は総合支援資金の特例貸付の申込を行った者等 |
| 事業実績 | 合計 476,000円（29 件、93 名） |

**事業㉙：「見舞金支給事業」　【神谷トモ子】**

| | |
|---|---|
| 対 象 者 | 町民 |
| 事業実績 | 火災見舞金（全焼 1 件）支給額：社協 50,000 円　県共募 20,000 円 |

基本方針3：権利擁護体制の推進 ― **（1）苦情解決の仕組みづくりの推進**

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標3：利用しやすい福祉サービスの仕組みづくり<br>3―3― （1）苦情解決の仕組みづくりの推進（97p） |

**事業㉚：「苦情解決事業（財源：会費・寄付金）」　【神谷トモ子】**

| | |
|---|---|
| 対 象 者 | 福祉サービス利用者、その家族、代理人、民生委員・児童委員、本会の職員等 |
| 事業実績 | 第三者委員の配置：委員（3名）：渡口慎也（司法書士） 安座名幸一（地域福祉関係者）玉城雪枝（地域福祉関係者）　苦情受付件数：0件 |

基本方針3：権利擁護体制の推進 ― **（2）権利擁護の仕組みづくりの推進**

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標3：利用しやすい福祉サービスの仕組みづくり<br>3―3―（2）権利擁護の仕組みづくりの推進（98P） |

**事業㉛：「日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護）」　【島勉 、仲村辰彦】**

| | |
|---|---|
| 対象者 | 判断能力が不十分な方等 |
| 事業実績 | ○利用登録者9名（男性7名、女性2名：知的3名、精神4名、認知2名）<br>○新規登録者3名　○預かり物品出入回数：28回○生活支援員2名（男性、女性） |

基本方針3：権利擁護体制の推進 －（3）虐待防止の仕組みづくりの推進

| | | |
|---|---|---|
| 計画書の重点事業 | ○虐待及び暴力防止対策の充実・強化 | 社協 |

## 基本目標４：「調和のとれた安全・安心なまちづくり」　を目標に以下の事業を推進した。

基本方針１：生活環境整備の推進 －（１）バリアフリー化の推進

| | |
|---|---|
| 計画書の重点事業 | ○ユニバーサルデザインの情報提供、啓発活動<br>※「全ての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障害の有無、体格、性別、国籍などにかかわらず、できるだけ多くの人々が利用可能であるように製品、建物、空間等をデザインすること。 |

基本方針１：生活環境整備の推進 －（2）移動交通手段の充実

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標4：調和のとれた安全・安心なまちづくり<br>4－１－（2）移動交通手段の充実（１０１P） |
| 事業㉜「福祉機器（用具）貸出事業」 | 【長濱佐和子】 |
| 対象者 | ・本町に居住していること・障害および疾病等により用具を必要としていること<br>・その他、本会会長が必要と認めた者 |
| 事業実績 | ○車いす 89、ベッド 5、歩行器 8、4点ステッキ１、シルバーカー3、ポータブルトイレ2 |

基本方針2：防犯・防災対策の充実 －（１）防犯対策の強化

| | | |
|---|---|---|
| 計画書の重点事業 | ○地域コミュニティネットワーク事業　報告済 | 社協 |

基本方針2：防犯・防災対策の充実 －（2）災害時避難行動要支援者対策の充実

| | | |
|---|---|---|
| 計画書の重点事業 | 災害時避難行動支援台帳の整備と情報の共有化<br>○要援護者見守り活動の推進 | 民協連携 |

基本方針2：防犯・防災対策の充実 －（3）地域防災体制づくりの推進

| | | |
|---|---|---|
| 計画書の重点事業 | セーフティネットワーク事業　報告済 | 社協 |

## 基本目標５：「地域福祉推進のための人・組織づくり」　を目標に以下の項目を推進した。

基本方針１：地域福祉推進のための人づくり ―（１）民生委員・児童委員の資質向上

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標5：地域福祉推進のための人・組織づくり5－１－（１）民生委員・児童委員の資質向上－ ①民生委員・児童委員の育成の強化（１０5P） |
| 事業㉝「民生委員・児童委員の活動推進」 | 【古波津恵美】 |
| 対象者 | 民生委員・児童委員定員54名「地区担当48名（欠員2）主任児4名（小学校区１名）」 |
| 事業実績 | ○定例会（毎月第１水曜日に開催）8回（6月、8月、9月、2月中止）<br>○正副会長会（原則第4月曜日）１2回<br>○研修会 |

| | |
|---|---|
| | 主任児童委員研修会、成年後見制度研修会、民生委員児童委員研修、南部地区民生委員児童委員協議会会長連絡会、正副会長宿泊研修会、「災害時要配慮者支援」研修<br>〇周知活動<br>民生委員児童委員活動を周知するためチラシを作成し全戸配布<br>〇民児連活動<br>朝のあいさつ運動、町内危険箇所点検及びパネル展の開催、危険箇所改善要望書提出<br>〇協力並びに調査<br>新型コロナウイルスワクチン接種予約協力、児童扶養手当証明事務、災害時要援護者台帳整備、ねたきり老人見舞金支給対象者の調査、生活困窮と思われる世帯調査<br>〇部会活動への協力<br>☆「老人福祉部会」7月7日、11月10日☆「児童福祉部会」11月10日、1月5日<br>☆「障がい福祉部会」11月10日 |

基本方針2:八重瀬町社会福祉協議会の強化・発展 ― **(1)八重瀬町社協の認知度向上**

| | |
|---|---|
| 地域福祉(活動)計画の位置づけ | 基本目標5:地域福祉推進のための人・組織づくり<br>5-2-(1)八重瀬町社会福祉協議会の認知度向上(106P) |
| **事業㉞「やえせ社協だより発行事業」** | **【古波津恵美】** |
| 事業実績 | 発行回数全4回「第58号」~「第61号」 部 数:9,700部(1回あたり) |
| **事業㉟「ホームページの管理運営事業」** | **【古波津恵美】** |
| 事業実績 | 総閲覧 124,928件(平成29年6月9日~令和4年3月)令和3年度閲覧数14,295件 |
| **事業㊱「創立15周年記念 第3回地域福祉推進大会の開催」** | **【石川 健】** |
| 対象者 | 被表彰者、大会運営関係者 |
| 事業実績 | 創立15周年記念 第3回地域福祉推進大会の開催:11月25日(木)14:00<br>※大会役員代表2名 被表彰者50名(代表) 運営職員。<br>1.開会のことば 兼城 和夫(大会副会長) 2.大会長式辞 金城 榮幸(大会長)<br>3.表彰・感謝 金城 榮幸(大 会 長) ※被表彰者150名(個人131、19企業・団体)<br>4.被表彰者代表あいさつ 多和田眞次 5.祝 辞 新垣 安弘(八重瀬町長)<br>6.閉会のことば 兼城 和夫(大会副会長) |

基本方針2:八重瀬町社会福祉協議会の強化・発展 ― **(2)安定的財源の確保**

| | |
|---|---|
| 地域福祉(活動)計画の位置づけ | 基本目標5:地域福祉推進のための人・組織づくり<br>5-2-(2)安定的財源の確保(107p) |
| **事業㊲「社協会員(会費)強化促進事業」** | **【神谷トモ子】** |
| 対象者 | 町民、各関係機関、町内店舗、町内団体、篤志家、町内外事業所 |
| 事業実績 | 戸別2,273,000円(前年比55,000円増)賛助 617,500円(前年比 5,500円減)<br>団体210,000円(前年比10,000円減) 特別1,930,000円 (前年比 5,000円増)<br>合 計:5,030,500円(対前年比44,500円増) |
| **事業㊳―1「「赤い羽根共同募金運営委員会」** | **【島 勉】** |
| 対象者 | 運営委員18名(福祉団体、行政、法人施設、地縁組織、企業、障害者団体、ボランティア団体、当事者団体) |
| 事業実績 | 八重瀬町共同募金運営委員会の開催「書面での決議」<br>議案第1号:令和2年度 事業実績報告 議案第2号:令和2年度 資金収支決算報告 |

| | |
|---|---|
| | 議案第3号：令和3年度 事業計画（案） 議案第4号：令和3年度 資金収支予算（案） |

**事業㊳―2「赤い羽根共同募金運動の展開」　【島 勉】**

| | |
|---|---|
| 対 象 者 | 全町民 |
| 事業実績 | 令和3年度 目標5，259，000円実績7，369，083円（12，024円増達成率140．1％）<br>・戸別2，317，900円（81，800円増）　・法人1，949，000円（188，000円増）<br>・学校305，401円（33，769円増）　・職域1，301，808円（18，751円増）<br>・イベント60，000円（89，000円減）　・県取扱143，945円（24，516円増）<br>・個人大口459，990円（526，940円減）・その他831，039円（281，128円増）<br>緊急災害義援金の取り組み<br>「島根県松江市大規模火災義援金」義援金額：7，780円（社協職員、募金箱）<br>「福島県沖地震災害義援金」義援金額：7，780円（社協職員、募金箱）<br>「令和3年8月7県大雨災害義援金」義援金額：11，558円（社協職員、匿名、募金箱） |

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標5：地域福祉推進のための人・組織づくり<br>5－2－（2）生活困窮者支援の財源確保 |

**事業名㊳－3「歳末たすけあい運動」　【玉城三千代】**

| | |
|---|---|
| 対 象 者 | 生活困窮者・長期療養・在宅高齢者、知的障害・肢体不自由児（者）世帯 |
| 事業実績 | ○令和3年度 目標額：1，450，000円 ○実績額：1，434，010円(98.8%)<br>・戸別：1，369，400円・職域：34，610円・個人大口：30，000円<br>○激励金の支給<br>・生活困窮1，002，000円（126世帯372名）・長期療養43，000円（6世帯13名）<br>・在宅高齢者114，000円（19世帯19名） ・身体障害者47，000円（6世帯17名）<br>・知的障害・肢体不自由児（者）131，000円（18世帯41名）<br>○実施事業<br>・正月オードブル（30，000円）車椅子購入（22，010円）<br>・歳末たすけあい運動チラシ（45，000円） |

基本方針2：八重瀬町社会福祉協議会の強化・発展－ **（3）八重瀬町社協の基盤強化**

**①方針決定体制と事業執行体制の強化**

| | |
|---|---|
| 地域福祉活動計画の位置づけ | 基本目標5：地域福祉推進のための人・組織づくり<br>5－2－（3）社協の基盤強化－ **①方針決定体制と基盤強化（108p）** |

**事業㊴―1「理事会の開催」　【神谷トモ子】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 第1回：6月4日（金）14：00～15：40(理事８名 監事2名）<br>議案：令和２年度事業実績報告含め６件 報告：生活福祉資金特例貸付実績<br>第2回：6月22日（火）14：30～15：10 （理事9名、監事2名）<br>議案：第9期正副会長選任含め３件 報告：第1回評議員選任・解任委員会の結果<br>※3年度は役員の任期満了に伴い、第９期役員（理事・監事）が新たに選任された。<br>第3回：11月17日（水）10：00(理事8名 監事2名）<br>議案：令和3年度第2回補正予算（案）含め２件 報告：会長の職務執行状況含め8件<br>第4回：令和4年3月16日（水）（理事8名 監事2名）<br>議案：令和3年度第3回補正予算（案）含め４件 報告：会長の職務執行含め６件 |

**事業㊴－2「評議員会の開催」　【神谷トモ子】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 第1回:6月22日(火)10:00～11:40(評議員16名、監事1名)<br>議案:令和２年度事業実績報告含め４件<br>※3年度は社会福祉法が改正されてから初めての評議員の一斉改選が行われた。<br>第2回:12月3日（金）14:00～15:30（評議員14名 監事1名）<br>議案:第2回補正予算（案） 報告:令和3年度上半期事業実績含め6件<br>第3回:令和4年3月25日（金）14:00～15:20（評議員16名）<br>議案:第3回補正予算（案）含め３件報告:生活福祉資金特例貸付状況含め５件 |

**事業㊴―3:「評議員選任・解任委員会の開催」【神谷トモ子】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 6月10日(木)（委員5名）:議案第1号 第８期評議員の選任（案）について |

**事業㊴―4:「正副会長会の開催」【石川健】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 第1回4月6日（火） 第2回5月11日（火） 第3回6月8日（火） 第4回７月６日（火） 第5回８月７日（火）第6回９月８日（水） 第7回10月5日（水） 第8回11月2日（水） 第9回12月7日（水）第10回 令和４年1月12日（水）第11回2月18日（火）第12回3月8日（火） |

**事業㊴―5「職務会の開催」【神谷トモ子】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 第1回:4月5日（月） 第2回:5月7日（金） 第3回:6月3日（木）<br>第4回:7月5日（月） 第5回:8月3日（火） 第6回:9月7日（火）<br>第7回:10月4日（月） 第8回:11月1日（月） 第9回:12月2日（木）<br>第10回:令和4年1月11日（火） 第11回:2月7日（月） 第12回:3月3日（木） |

**事業㊵「会計監査・業務監査の実施」【神谷トモ子、長田若菜】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | ○「内部監査」:5月12日（水）14:00・・・・・・・・・・・・・監査員:比屋根正義、内村正彦<br>対 象:令和２年度事業、会計全般について<br>○「内部監査（上半期）」:11月11日（木）13:30・・・・監査員:比屋根正義、森田孝男<br>対 象:令和3年度上半期事業、上半期収支の執行状況について<br>○「県指導監査」:7月19日（月）9:30<br>監査員:南部福祉事務所地域福祉班長、主査、税理士<br>対 象:組織体制全般について 令和2年度事業全般、会計全般について |

**事業㊶「令和3年度「職員研修会～ビジネスマナー編～」【神谷トモ子】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 日 時:6月30日（水）14:00～16:00参加者:8名（新規雇用、希望職員） |

⑥福祉人材の育成

| | |
|---|---|
| 地域福祉（活動）計画の位置づけ | 基本目標2:結の心で支え合う健康・福祉のまちづくり<br>2－2－（2）住民対象の福祉教育（92P） |

**事業㊷:「実習生の受け入れ」【島勉 、仲村辰彦、前泊道代】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | 「社会福祉士現場実習8月17日(火)（全23日間）」:沖縄大学2名、沖縄統合医療学院1名<br>「精神保健福祉士援助実習:11月15日(月)（全7日間）」:沖縄福祉保育専門学校1名 |

**事業名㊸:「町社会福祉会館指定管理受託事業」【玉城三千代】**

| | |
|---|---|
| 事業実績 | ・新型コロナウイルス感染症拡大予防に取り組みながら貸し出しを行った。<br>集会室（3,301名）研修室（242名）いこいの間（244名）ボランティア室（969名）調理室（727名）和室 （2,843名）いきいき活動支援室（1,743名）ロビー・貸付相談対応（586名） 合計（10,655名） |

# 令和３年度
# 事 業 実 績 報 告 書

自：令和3年4 月 1 日
至：令和4年3月31日

社協のマークは、
社会福祉の「社」を図案化し「手をとりあって、明るい幸せな社会を建設する姿」を表しています。

社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会